

(様式第2号)

事業所名 グループホームすぎの子成和

## 目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 令和 4 年 6 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	コロナウィルス蔓延防止の為、面会制限中である。電話での対応は行っているが、難聴・認知症の進行等により意思の疎通が困難な利用者の方のご家族に対し、十分な対応が出来ていない。	パソコン・携帯等を利用しお互いに顔を合わせ、安心していただけるような面会の機会を持つ。	周辺機器の準備、操作法に慣熟すると共に、オンライン面会を希望されるご家族への周知を図る。	2ヶ月
2	35	地区の避難場所までのルートの確認は出来ているが、利用者を誘導しての実際の避難訓練は行えていない。	利用者を誘導しての避難訓練を行う。	実際の避難訓練を行うにあたり、グループホーム職員だけでは実施は事実上不可能である。その為、地域住民の方の協力が必要であり、区長等を通して周知、協力を依頼する。コロナウィルス蔓延防止の為、実施時期は不明。	?ヶ月
3	35	地域の消防団との連携が図れていない。	地域消防団の方に、施設内部の確認、及び入居者の方の状況確認をしていただく。	区長等を通し、地域消防団の方に施設確認及び入居者の状態確認をしていただくよう働きかける。コロナウィルス蔓延防止の為、状況が落ち着いてから実施する。	?ヶ月
4					ヶ月
5	¥				ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。